

悠 悠 心 心

第 17 号

発行責任者／海老原隆行

編集委員／上野 公一

松田ひとみ

高松 香織

前沢 尚志

令和 3 年 3 月 31 日 発行

(題字：石井つや子 様)

〒309-1117

茨城県筑西市向川澄 98-1

TEL. 0296-57-7268

E-mail: koukouen@kohtokukai.jp



(ハナダイコン)

令和二年度 事業計画

◆事業活動の基本理念

―相手の立場に立つ―

特別養護老人ホーム恒幸園スタッフは、利用者の立場に立つて物事を考え、誠実かつ全力で日々の職務を遂行することを誓います。

◆運営方針

統括施設長 海老原 隆行

―個人の尊厳の保持と意思を尊重し

人の暮らしを育む住まいを目指す―

「コロナが介護をどう変えてきたのか」「コロナとどう向き合っていくのか」万一、新型コロナウイルスに罹患すると、重症化リスクが高い利用者の方が多い特養本体に限らず、在宅サービス（ショートステイ、デイサービス、ヘルパー、居宅支援）すべてに共通する大きな課題である。決して大がかりな感染予防策でなくても、それぞれの事業の取り組み基本姿勢を明確にし、「逆境に負けないチーム一丸」を年度目標としたい。

コロナ禍での減収・減益をどう回復していくべきか、報酬改定を踏まえ、経営の立て直し策をどれだけ具体的に絞り、実践できるかなど、かじ取り役の力量がこれまで以上に重要であるとひしひしと感じる。また、スタッフ一人ひとりの声に耳を傾け、ライフスタイルやライフステージに応じた多様な働き方を実現させ、ここで働くスタッフが、笑顔であることを最も望んでいきたい。

◆重点目標

※コロナに必要な衛生材料確保と備蓄介護食の役割 〔特養〕

※新報酬によるLIFE（科学的介護情報システム）とBCP（事業継続計画）への対応 〔全事業〕

※ゾーニングシュミレーションの定期訓練 〔特養〕

※新規利用者の開拓とリピーターの確保 〔シヨート〕

※シヨートステイの予約状況と稼働率達成のノウハウ 〔シヨート〕

※YouTube活用の認知症ケア 〔デイサービス〕

※おとなの学校メソッド導入プログラム 〔デイサービス〕

※抑えるべきグレーゾーン判断力 〔ヘルパー〕

※異常の早期発見と急変時の現場力 〔ヘルパー〕

※地域の社会資源の上手なつなげ方 〔居宅〕

※特定事業所集中減産の調整 〔居宅〕

施設長 阿部田 文也

新型コロナウイルス感染症と向き合い、サービス提供をどう継続し事業を立て直していくのかの一年と考えている。コロナウイルスは無くならず、施設内へ入れないことが最善だが、恐れるあまり萎縮しない様、万が一つでもウイルスが入ってしまった場合でも最小限に食い止める為の準備を整えておきたい。又、今年度に於いては、介護保険制度並びに介護報酬改定の年度であり、制度の仕組みを理解しサービスへ反映させる事により、ご利用者様の満足度を上げて行き、稼働率アップへ繋げたい。

一、新型コロナウイルス感染症への対応

- ・ 感染予防に対するモチベーションの維持
- ・ 正しい知識を取得する為の勉強会
- ・ 正確な技術を身に付ける為のシュミレーションの実施

二、介護保険への対応

- ・ 新たな加算取得の為の勉強会
- ・ 科学的介護情報システム（LIFE）への対応
- ・ 事業継続計画の策定

三、稼働率アップへの取り組み

- ・ 入院させない為のリスクマネジメント
- ・ 他事業所との差別化
- ・ ケアマネとの信頼関係作り

四、その他

- ・ 介護人材確保への各種学校との関係作り
- ・ 安全運転と防災の意識付け

コロナウイルス対策について

窓越し?のオンライン面会

生活相談課長 船橋 浩二

新型コロナウイルス感染症の拡大により、面会交流が出来ないご利用者様、ご家族様のストレスや不安を少しでもやわらげたいとの思いで、昨年の五月二十八日より窓越しでのオンライン面会を開始しました。毎日のように面会にいられたご家族様から、窓越しでもオンライン面会をする事で、ご利用者様の表情やうなずき等をより間近で感じられて良いと好評を頂いております。

これからも続くであろう「withコロナ」不安もあります。私たちがご利用者様とご家族様とが心の繋がりをいつまでも感じてもらえるよう、ご利用者様の「命」と「生活」を守りたいと決意しております。次ページの見開きでオンライン面会の様子を掲載しております。



感染者がいる場合は職員の移動も厳しく制限されます



ガウンの着用



フェイスシールドの着用



フットカバーの着用



防護具を着用してのオムツ交換



オムツなどの廃棄物もルールに従って捨てます

ガウンテクニックニツク研修を開催

生活介護課長補佐 塚田 和人

新型コロナウイルスが確認され一年以上が経過しましたが、現在も終息の目途が立たず日々の感染症対策など気を緩めることが出来ない状態が続いています。当施設では、通年感染症に対する研修や対策を行っておりますが、昨年から新型コロナウイルス感染症発症時の対応を想定しゾーニングのシミュレーションや感染者への具体的なケア方法の研修を実施しています。

今回は感染予防の中でも重要となるガウンの着脱方法の研修を行いました。正しい手順で装着し、脱ぐ事で感染を拡げない事を学ぶことが出来ました。今後も継続的に研修を行う事で、レベルの高いガウンテクニックを身に付け有る事の際に感染症を抑え込む事が出来る施設を目指していきます。

ご利用者様のためにできること

看護主任 松山 洋子

昨年より、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るいはじめました。看護課では、一日二回の体温測定と、定期的なユニット見回りを行うことで健康状態の観察を行っており、体調不良の早期発見・早期対応に努めています。また、不特定の人が触れる箇所の清掃・消毒も毎日行っております。

コロナ禍でも変わらず続けている取り組みもあります。それはリハビリです。ソーシャルディスタンスを守り、ユニット毎に体操を行ったり、個室で個別に体操や運動を行ったりしています。今後も感染対策を徹底しながら、ご利用者様とコミュニケーションを取りながら体調観察・リハビリに励んで参ります。

「久しぶり」笑顔で会えてよかった!! コロナを吹き飛ばせ!



久しぶりだね!



こんな事があったんだよ!



元気だから大丈夫!!



顔色とっても良いネ♡



来てくれてありがとう

顔みれて良かった♡



会えてうれしいよ!!



また来るよ!



きたよ~



元気そうで安心したよ



わかるよ!!

お母さんわかる?



元気に頑張ってる!



不安の軽減のためにお手伝い

シヨートステイ 生活相談課長補佐 真崎 克寿



まさに新型コロナウイルスに翻弄された一年、命を預かる職種として、恒常的な感染症対策の実施と共に、ご利用者・ご家族へ感染症予防の意識付け、及び在宅時の行動や体調確認を随時行ないリスク管理に努め、ご家族の就労状況や生活環境から感染リスクが伴い、定期的な在宅サービスの継続が困難な方や、コロナ禍で先の見えない在宅介護に不安で押し潰されそうになっていたご家族には、ご利用者とご家族が共倒れにならない為にシヨートステイの連続利用を提案し、サービス調整を行ないました。結果的には、感染リスクは回避できましたが、ご家族との自宅での生活を諦め、断腸の思いで施設生活への判断をされたご家族、連続利用になる際の送迎時には『ごめんね…ごめん…』と、涙を流しながら家族総出で見送られた事、家族の団欒を奪われたコロナの犠牲者であり、今振り返っても胸が締め付けられます。ワクチンという光明が見え始めたいま、顔を上げて先を見よう、明日に向かって力強く歩みを進めよう、明けぬ夜は無いのだから。

ささやかな楽しみ

デイサービスセンター 生活相談課長補佐 上野 公一

「今年の桜は早かったね」

利用者の皆さんが口を揃えて話していたほど、今年は桜の開花が例年よりも早く、いつもならソメイヨシノが終わってから咲くしだけ桜ですが、今年には二つの桜がほとんど同時に開花していました。

昨年までは四月になってから花見行事を実施していましたが、開花状況に合わせ、今年は三月のうちに開始しました。

昨今のコロナの影響で外出はできませんが、せめて季節感を味わってほしいと思い、花見弁当と、テーブル横のしだけ桜の前で写真撮影です。

それぞれの場面でご利用者様の笑顔が見られたことが、職員にとっても一服の清涼剤になりました。



支えたい安心な生活

ヘルパーステーション サービス提供責任者 齋藤 美保



ヘルパーステーションでは、ご自宅で安心・安全にご利用頂くことが出来るようスタッフの健康管理・勤務前後の検温を実施しています。ご利用者様宅の訪問時には、訪問時の検温・体調確認を毎回実施させていただいております。またご家族の方に関しても、ご協力いただき、感染流行地域への外出を控えていただき、体調不良時に連絡を頂くことなどをお願いしております。今後も皆様にご協力いただき、ご利用者様・ご家族様・訪問するスタッフ全ての方が安心してご利用頂けるよう感染対策を整えております。

皆様と共に

居宅介護支援事業所 ケアマネージャー 瀬畑 直樹

コロナウイルスとの戦いから一年以上が経ちました。感染防止のため、皆さん大変な思いをされていると思います。

国の感染症専門家会議からは、咳・くしゃみ・会話・食事等の飛沫を介して感染していく事が多いとされ、マスク着用が提言されています。

これから暑くなる時期がやってきますので、熱中症には十分注意しながらも、マスクの着用を徹底していきましょう。

筑西市や近隣の市町村でも陽性者が出ています。状況によつてはご自宅への訪問を見合わせて頂くこともございますが、感染防止のためとご理解いただけますと幸いです。

これからも、ケアマネージャーとして少しでもご利用者様、ご家族様のお力になればと思います、頑張っていけますので、よろしくお願い致します。



社会福祉法人 恒徳会 合算貸借対照表

令和2年3月31日現在

資産の部

科目	法人合算	恒幸園拠点区分
流動資産	1,278,362,606	277,267,275
基本財産	1,240,557,276	594,205,797
その他の固定資産	189,938,339	57,424,144
資産の部合計	2,708,858,221	928,897,216

負債の部

科目	法人合算	恒幸園拠点区分
流動負債	117,823,146	56,593,247
固定負債	168,557,594	87,744,096
負債の部合計	286,180,740	144,337,343
基本金	210,745,297	78,087,000
国庫補助金等特別積立金	438,903,546	151,056,267
その他の積立金	12,000,000	2,000,000
次期繰越活動収支差額	1,761,028,638	553,416,606
純財産の部合計	2,422,677,481	784,559,873
負債及び純財産の部合計	2,708,858,221	928,897,216

社会福祉法人 恒徳会 合算資金収支計算書

平成31年4月1日～令和2年3月31日

勘定科目	法人合算	恒幸園拠点区分
介護保険事業収入	421,005,586	421,005,586
就労支援事業収入	16,461,613	0
障害福祉サービス等事業収入	788,943,312	0
借入金利息補助金収入	700,000	700,000
経常経費寄付金収入	1,550,000	0
経常経費補助金収入	100,000	0
受取利息配当金収入	616,453	206,210
その他の収入	9,193,303	2,189,992
事業活動収入計	1,238,570,267	424,101,788
人件費支出	846,355,419	283,841,254
事業費支出	142,584,025	47,872,462
事務費支出	143,975,617	46,684,208
就労支援事業支出	16,228,256	0
支払利息支出	1,427,400	1,427,400
その他の支出	10,997,080	2,996,500
事業活動支出計	1,161,567,797	382,821,824
事業活動資金収支差額	77,002,470	41,279,964
施設整備等補助金収入	2,874,528	0
施設整備等寄付金収入	0	0
設備資金借入金収入	0	0
固定資産売却収入	0	0
その他の施設整備等による収入	0	0
施設整備等収入計	2,874,528	0
設備資金借入金現金償還金支出	27,450,000	27,450,000
固定資産取得支出	9,985,570	4,370,827
固定資産除却・廃棄支出	471,900	0
ファイナンス・リース債務の返済支出	12,148,108	4,633,120
その他の施設整備等による支出	0	0
施設整備等支出計	50,055,578	36,453,947
施設整備等資金収支差額	△ 47,181,050	△ 36,453,947
長期運営資金借入金収入	0	0
拠点区分間繰入金収入	0	0
積立資産取崩収入	3,136,470	2,534,070
その他の活動による収入	0	0
その他の活動収入計	3,136,470	2,534,070
長期貸付金支出	0	0
拠点区分間繰入金支出	0	1,000,000
積立資産支出	17,541,980	3,885,130
その他の活動による支出	0	0
その他の活動支出計	17,541,980	4,885,130
その他の活動資金収支差額	△ 14,405,510	△ 2,351,060
予備費支出	0	0
当期資金収支差額合計	15,415,910	2,474,957
前期末支払資金残高	1,236,250,806	267,068,215
当期末支払資金残高	1,251,666,716	269,543,172

社会福祉法人 恒徳会 合算事業活動計算書

平成31年4月1日～令和2年3月31日

勘定科目	法人合算	恒幸園拠点区分
介護保険事業収益	421,005,586	421,005,586
就労支援事業収益	16,461,613	0
障害福祉サービス等事業収益	788,943,312	0
経常経費寄付金収益	1,550,000	0
経常経費補助金収益	100,000	0
その他の収益	0	0
サービス活動収益計	1,228,060,511	421,005,586
人件費	850,860,929	285,292,314
事業費	142,584,025	47,872,462
事務費	143,975,617	46,684,208
就労支援事業費用	16,600,007	0
利用者負担軽減額	0	0
減価償却費	94,786,324	37,104,067
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 31,459,600	△ 7,095,468
その他の費用	0	0
サービス活動費用計	1,217,347,302	409,857,583
サービス活動増減差額	10,713,209	11,148,003
借入金利息補助金収益	700,000	700,000
受取利息配当金収益	616,453	206,210
その他のサービス活動外収益	9,193,303	2,189,992
サービス活動外収益計	10,509,756	3,096,202
支払利息	1,427,400	1,427,400
その他のサービス活動外費用	10,997,080	2,996,500
サービス活動外費用計	12,424,480	4,423,900
サービス活動外増減差額	△ 1,914,724	△ 1,327,698
経常増減差額	8,798,485	9,820,305
施設整備等補助金収益	2,874,528	0
拠点区分間繰入金収益	0	0
固定資産受増額	0	0
固定資産売却益	0	0
その他の特別収益	0	0
特別収益計	2,874,528	0
基本金組入額	0	0
固定資産売却損・処分損	471,914	0
国庫補助金等特別積立金積立額	2,874,528	0
拠点区分間繰入金費用	0	1,000,000
その他の特別損失	0	0
特別費用計	3,346,442	1,000,000
特別増減差額	△ 471,914	△ 1,000,000
当期活動増減差額	8,326,571	8,820,305
前期繰越活動増減差額	1,762,602,067	544,496,301
当期末繰越活動増減差額	1,770,928,638	553,316,606
基本金取崩額	0	0
その他の積立金取崩額	2,100,000	2,100,000
その他の積立金積立額	12,000,000	2,000,000
次期繰越活動増減差額	1,761,028,638	553,416,606

ご利用者様・ご家族様の声



入所
川澄 リツ様

大正九年九月十八日生まれの川澄リツさん。今年、一〇〇歳にられました。たんぽぽ・あじさいユニットでは一番の高齢です。ご高齢の為、移動は車椅子を使用していますが、お部屋に向かう時は車椅子を自分で操作し移動する事が出来ます。また、ユニット職員が仕事をしていると「何か手伝う事はあるか？」と声をかけて下さいます。本人の体調を伺いながら、ユニットで使用している袋を1枚ずつ折る作業を手伝って下さり、とても助かっています。これからも元気で楽しく生活していきましよう。



入所
谷島 ちよ様

大正九年にお生まれになられた谷島ちよさんは、昨年の八月九日に元気に一〇〇歳の誕生日を迎えられました。とてもきれいで、身だしなみを非常に気にされ

ており、毎日時間をかけて身だしなみを整えております。時には、ユニット利用者様にも鏡を貸して下さったりとしています。また、ユニットを通りかかる職員や厨房の皆様にも元気に挨拶をして下さり、職員一同、とても気持ちよく仕事が出来ています。
コロナの影響でなかなか自由にできませんが、これからも元気に楽しく過ごしていきましよう。



ショートステイ
デイサービス
中澤 トク様

今年の二月で一〇一歳になられたトク様は、現在ショートステイとデイサービスをご利用されながら自宅での生活をされています。

来園時は車椅子を利用されていますが、入浴は普通浴で実施しており、介助があれば浴槽の出入りもできています。また食欲もあり、ご自分で美味しそうに召し上がっています。

頭もしっかりされており、まわりの人の心配をする余裕もあるくらいお元気です。

自宅では四世代での生活だそうで、ご本人に聞くと、にぎやかに暮らしていることも長寿の秘訣かもしれない、とのことでした。

新入職員紹介



栄養課
調理師 長谷川 裕一

Q 最近のマイブームは何ですか？

トラクターや農機具

Q 何フエチですか？

スリムフエチ

Q 今後の抱負をどうぞ!!

入りたての新人ですが調理師歴は長いので、今以上の食事を提供出来るよう、努力したいと思えます。



編集後記

暖かくなり心地よい季節となりました。

新型コロナウイルスの流行により、様々な事が制限される日々ではありますが、新しい生活様式を取り入れながら変わらぬ日常を過ごしております。

今回、一部ではありますが、コロナに負けずに元気に過ごしているご利用者様を紹介させて頂きました。

明けない夜はありません。一日も早い終息を願って、これからも笑顔あふれる生活を送っていかれたらと思っています。

(高松 香織)